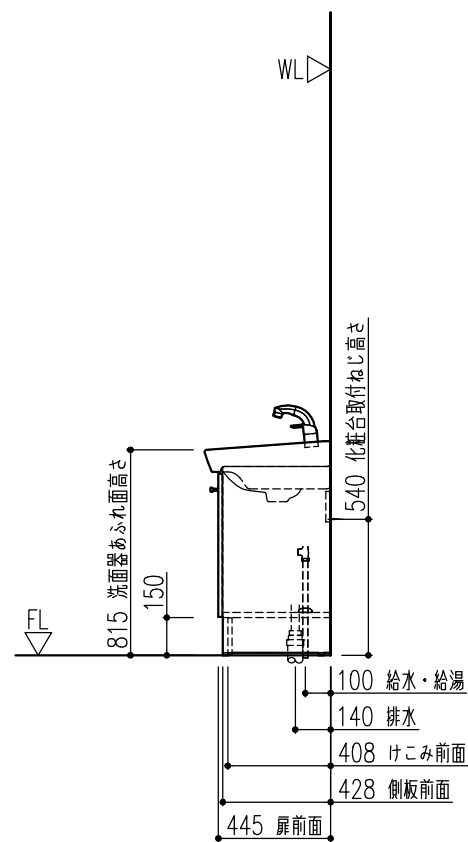
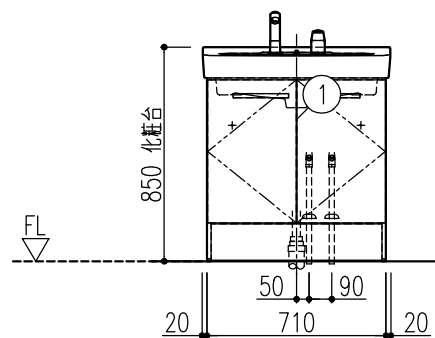
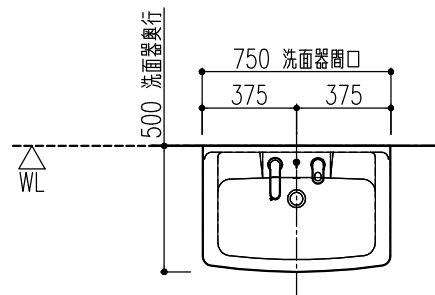


[illegible]

※「図面」欄に○がないものは図面表示されません。

- ・止水栓は左側が給湯位置、右側が給水位置を示します。
- ・排水管VP・VU50管の立上寸法は、F.L.より、
30mm~50mmの範囲内で立ち上げてください。
- ・排水管VP・VU40管の立上寸法は、F.L.より、
50mm~70mmの範囲内で立ち上げてください。
- ・給水、給湯接続はR1/2

※取付壁面にはクロス貼り等の仕上がりを行ってください。

※洗面器は陶器の性質上、寸法公差が大きくなります。設置、現場搬入が可能かあらかじめご確認ください。

化粧台本体 間口方向の寸法公差：744±5mm

化粧台本体 奥行方向の寸法公差：500±10mm

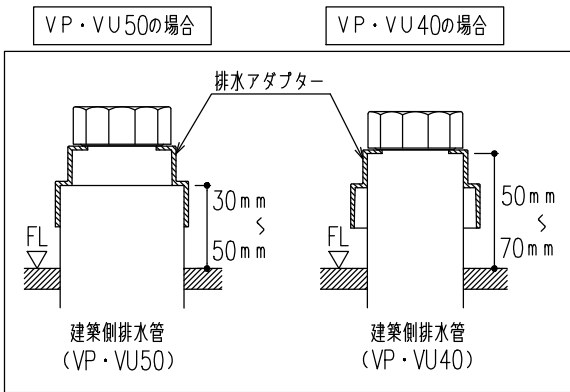
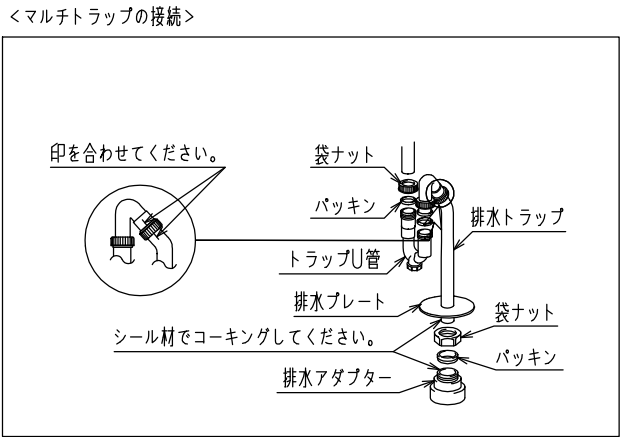
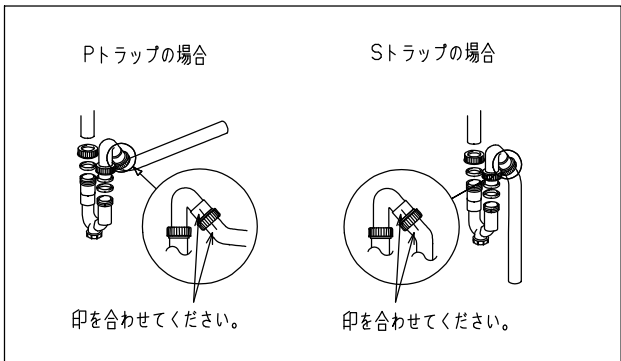
化粧台本体 高さ方向の寸法公差：850±10mm

※止水栓は別途手配してください。

	特記事項	物件名		物件No.	図面名	担当	図面	図番：MB-G-T-A-000075	
					簡易取付設置図				
		仕様	オフトノ扉タイプノシングルレバー洗髪シャワー水栓	見積No.	縮尺	日付			株式会社 LIXIL
					1/30	2019.08.30			

■参考取付図 【排水金具】

＜壁床排水兼用のマルチトラップ仕様について＞
マルチトラップは、排水トラップ部を90°回転することによって壁、床排水の両方に対応できるトラップです。
※マルチトラップ（床排水）は、住宅品質確保促進法「維持管理対策等級」2または3に対応しています。



△ 注意

- ・建築側排水管VP・VU50管の立上寸法は、F、Lより30～50mmの範囲内で、VP・VU40管の立上寸法はF、Lより50～70mmの範囲内で立ち上げてください。（左図参照）
※立上寸法が足りないと接続できなくなります。
- ・配管の接着は接着面全面に塩ビ管用接着材を十分に塗り、奥まで十分に押し込み接着してください。
- ・接着には耐熱塩ビ管（HT管）用接着材を使用しないでください。
※漏水し、家財などを濡らす拡大損害発生 の恐れがあります。
- ・壁排水の場合は、市販の排水アダプターをご使用ください。
- ・建築側排水管と化粧台開口部に隙間がある場合は、シリコンでコーキングしてください。

△ 注意

- ・パッキンの向きに注意してください。
- ・管は奥に当たるまで差し込んでください。
- ・袋ナットはしっかり締めてください。
※漏水し、家財などを濡らす拡大損害発生 の恐れがあります。

パッキンの先細り方向を
図のように向ける。

■キャビネットを取付可能な壁面

【乾式壁の場合】

ボード類直貼り

壁面

補強木
(幅90×厚さ30以上)

12.5mm以下

ボード類胴縁取付け

壁面

胴縁

補強木
(幅90×厚さ30以上)

12.5mm以下

タイル仕上げ

壁面

補強木
(幅90×厚さ30以上)

12.5mm以下

- 「ねじ固定位置」には必ず補強木（幅90mm x 厚み30mm以上）を設けてください。
- 補強木は必ず柱・固柱・縦杭木などの建築躯体に固定してください。
※補強木の固定は、キャビネットの固定強度と同等以上になるよう、種類・数を選定してください。
- 壁固定ねじを補強木に届かせるため、壁仕上げの総厚さは12.5mm以下にしてください。

【壁面に補強木が取り付けられない場合】

- 取付壁全面に厚み12mm以上のJAS規格品合板を強固に取り付けてください。【建築工事】

【湿式壁の場合】

モルタル仕上げ

壁面

モルタル

20mm以下

タイル仕上げ

壁面

モルタル

20mm以下

- ※AYボルト取付穴：φ7.5mm深さ60mm以上
- ※プラグ取付穴：φ6mm以上深さ50mm以上

【AYボルト・プラグセット品番】※別途手配品

標準の壁固定ねじの種類	対応AYボルト・プラグセット品番	セット内容
タッピンねじトラス	#KB-4X60T (AY)	M4×60mmトラス2本入り
平頭タッピンねじ	#KB-4X60WT (AY)	M4×60mmなべ2本入り、ワッシャー2個入り
平頭タッピンねじ化粧キャップ付	#KB-4X60SC (AY)	化粧キャップ（白）、皿ワッシャー、M4×60mm皿各2個入り
製品同梱ねじ使用	#MIL-T8	樹脂性プラグ2個入り
タッピンねじトラス	AY-24 (1P)	M6×65mmトラス1本

- 壁固定ねじに合ったAYボルトを使用してください。
※AYボルトを壁本体に届かせるため、壁仕上げの総厚さは20mm以下にしてください。
※AYボルト・プラグの種類、必要数はキャビネットにより異なります。
詳しくは取付説明書または洗面化粧台特注マニュアルでご確認ください。

【コンクリートブロック壁の場合】

- ブロック中空部はモルタル詰めする。

■底板詳細図

